関連事業固定資産	
有形固定資産	5,797
各事業共用固定資産	5,083
有形固定資産	4,965
無形固定資産	117
投資その他の資産	1,802
資産合計	38,371
負債の部	
流動負債	7,695
賞与引当金	264
その他の流動負債	7,430
固定負債	18,214
退職給付引当金	13,176
役員退職慰労引当金	28
ＥＴＣマイレージサービス引当金	706
その他の固定負債	4,303
負債合計	25,909
純資産の部	
株主資本	12,461
資本金	4,000
資本剰余金	
資本準備金	4,000
利益剰余金	
その他利益剰余金	4,461
純資産合計	12,461
負債・純資産合計	38,371

損　益　計　算　書　の　要　旨

（平成21年４月１日から平成22年３月31日まで）　（単位：百万円）

科目	金額
高速道路事業営業損益	
営業収益	59,112
営業費用	58,784
高速道路事業営業利益	328
関連事業営業損益	
営業収益	2,107
営業費用	2,002
関連事業営業利益	104
全事業営業利益	433
営業外収益	191
営業外費用	65
経常利益	559
特別利益	330
税引前当期純利益	889
法人税、住民税及び事業税	492
当期純利益	397

2　主たる事務所の所在地、ディスクロージャー担当部署及びその電話番号

⑴　主たる事務所の所在地　兵庫県神戸市中央区小野柄通四丁目１番22号

⑵　ディスクロージャー担当部署　総務部総務課

⑶　電話番号　078―291―1000（代表）

3　平成21事業年度の事業報告の概要

当期の高速道路事業については、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構との間で締結した協定及び国土交通大臣から認可を受けた事業計画に基づき適切な道路管理を行い、お客様に安全、安心、快適に利用していただくとともに、橋梁や道路の万全な維持管理に努めた。

当期の本四道路の通行台数＊は37,789千台と、前期比で20.6％増となったが、料金収入は53,576百万円と、料金割引の影響により前期比で27.2％減となった。これに、道路資産完成高5,395百万円及びその他の売上高141百万円を加え、高速道路事業の営業収益は、59,112百万円となった。

関連事業については、高速道路の休憩所、給油所等の管理や受託事業などを実施し、お客様や地域の皆様などへの多彩なサービスの提供や技術支援等に努めた。

これらの関連事業全体の営業収益は、2,107百万円となった。

当期の高速道路事業営業損益は、料金収入等からなる営業収益が59,112百万円、営業費用は58,784百万円となり、高速道路事業営業利益は328百万円となった。また、関連事業営業損益は、サービスエリア・パーキングエリア賃貸料や受託事業収入などを合わせた営業収益が2,107百万円、営業費用は2,002百万円となり、関連事業営業利益は104百万円となった。

この結果、両者を合わせた全事業営業利益は433百万円となり、これに、営業外収益191百万円と営業外費用65百万円を加減した経常利益は、559百万円となり、特別利益330百万円を加え法人税などを差し引いた当期純利益は397百万円となった。

＊　出口の年累計交通量

4　国からの出資金及び補助金等の額（平成22事業年度予算）

該当無し

5　関係会社一覧

会社名	資本金	出資比率
ＪＢハイウェイサービス株式会社	50百万円	100％
株式会社ブリッジ・エンジニアリング	50百万円	100％
ＪＢトールシステム株式会社	30百万円	100％

6　組織の概要

⑴　定数

定款により取締役８名以内、監査役４名以内

⑵　取締役及び監査役の氏名等（平成22年３月31日現在）

地位	氏名	担当
代表取締役社長	伊藤　周雄	会社の経営の総理
代表取締役副社長	星野　満	経営計画室、企画部及び業務部担当